



松島中校区はたちの記念式典

実行委員活動報告書



目次

1. 式典開催に向けての準備
2. 式典プログラム
3. 当日の様子
4. 新成人代表挨拶
5. 後輩へのメッセージ



式典開催に向けての準備

はたちの記念式典に向けて、9月にはたちの記念式典実行委員を発足しました。

周りとは少し遅れてのスタートでしたが、学校の時間やアルバイトの休みを調節し、合間を縫って少しでも集まりながら、話し合いを進めてきました。その甲斐あってか無事式典を成功させることが出来ました。

また、PTAの方々や青少年の方々の協力もあり、スムーズかつ安心して、準備・運営をすることが出来ました。

前日準備・片付けでは、多くの新成人や保護者の皆様が協力してくれて、立派な会場を作ることが出来ました。

式典開催に向けての準備

はたちの記念式典に向けて、9月にはたちの記念式典実行委員を発足しました。

周りとは少し遅れてのスタートでしたが、学校の時間やアルバイトの休みを調節し、合間を縫って少しでも集まりながら、話し合いを進めてきました。その甲斐あってか無事式典を成功させることが出来ました。

また、PTAの方々や青少年の方々の協力もあり、スムーズかつ安心して、準備・運営をすることが出来ました。

前日準備・片付けでは、多くの新成人や保護者の皆様が協力してくれて、立派な会場を作ることが出来ました。

式典開催に向けての準備

はたちの記念式典に向けて、9月にはたちの記念式典実行委員を発足しました。

周りとは少し遅れてのスタートでしたが、学校の時間やアルバイトの休みを調節し、合間を縫って少しでも集まりながら、話し合いを進めてきました。その甲斐あってか無事式典を成功させることが出来ました。

また、PTAの方々や青少年の方々の協力もあり、スムーズかつ安心して、準備・運営をすることが出来ました。

前日準備・片付けでは、多くの新成人や保護者の皆様が協力してくれて、立派な会場を作ることが出来ました。

式典開催に向けての準備

はたちの記念式典に向けて、9月にはたちの記念式典実行委員を発足しました。

周りとは少し遅れてのスタートでしたが、学校の時間やアルバイトの休みを調節し、合間を縫って少しでも集まりながら、話し合いを進めてきました。その甲斐あってか無事式典を成功させることが出来ました。

また、PTAの方々や青少年の方々の協力もあり、スムーズかつ安心して、準備・運営をすることが出来ました。

前日準備・片付けでは、多くの新成人や保護者の皆様が協力してくれて、立派な会場を作ることが出来ました。

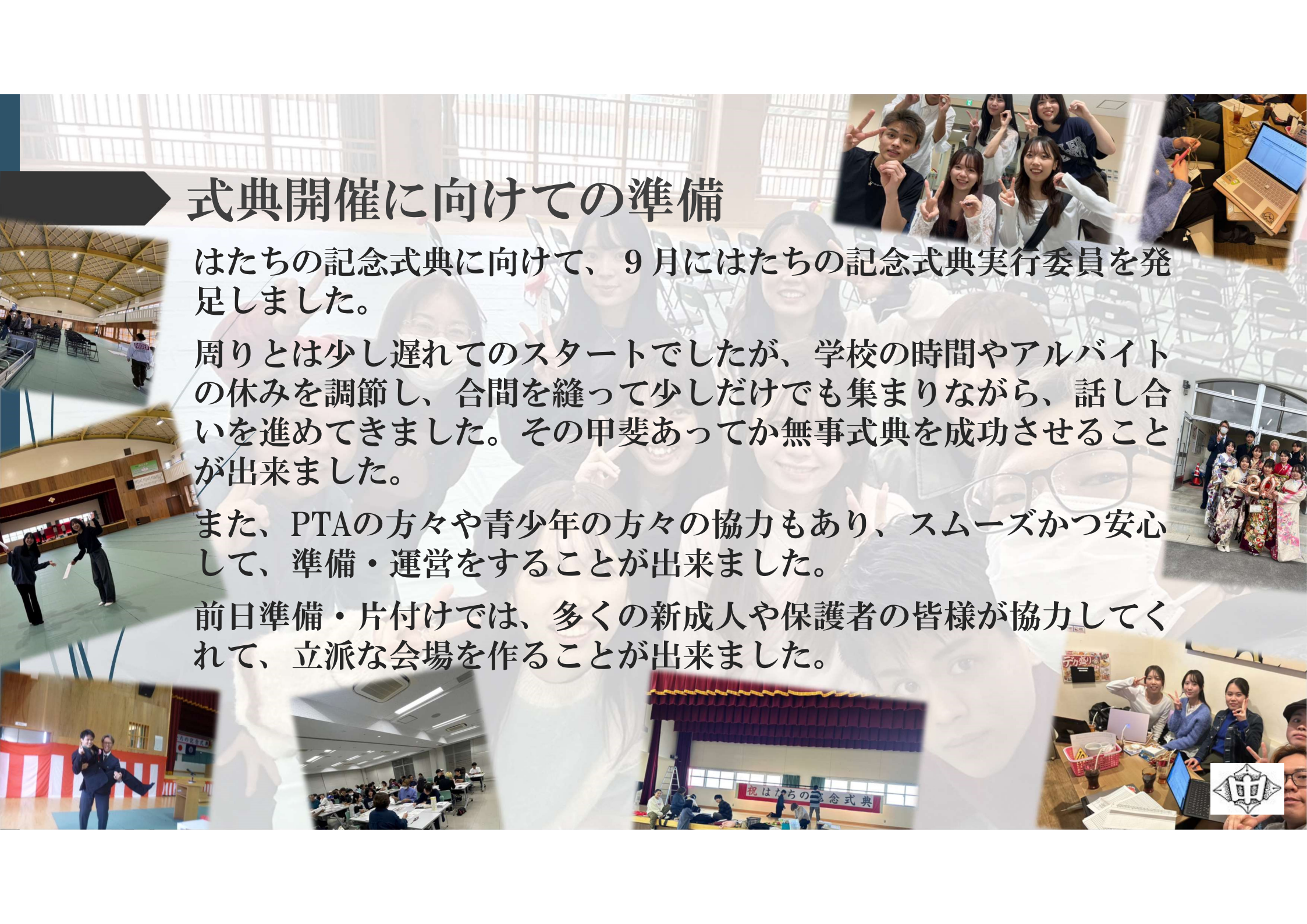
式典開催に向けての準備

はたちの記念式典に向けて、9月にはたちの記念式典実行委員を発足しました。

周りとは少し遅れてのスタートでしたが、学校の時間やアルバイトの休みを調節し、合間を縫って少しでも集まりながら、話し合いを進めてきました。その甲斐あってか無事式典を成功させることが出来ました。

また、PTAの方々や青少年の方々の協力もあり、スムーズかつ安心して、準備・運営をすることが出来ました。

前日準備・片付けでは、多くの新成人や保護者の皆様が協力してくれて、立派な会場を作ることが出来ました。



式典のプログラム

- 1.開式の言葉
- 2.校歌清聴
- 3.式辞
- 4.祝辞
- 5.祝辞（恩師代表ご挨拶）
- 6.来賓紹介・祝電披露
- 7.新成人代表挨拶
- 8.父母への感謝の言葉
- 9.新成人保護者代表挨拶
- 10.閉式の言葉（謝辞）

- 11.思い出の写真
- 12.写真撮影
- 13.旗頭演武



当日の様子



新成人代表挨拶

こんにちは。実行委員会の饒平名絢音です。

まず初めに、本日この式典を開催するにあたってご協力いただいた皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。

新成人のみんな、お久しぶりです。今日、この機会でみんなと再会できて、とても嬉しいです。5年前自分たちの学舎としてこの校舎に通い、この時期に先輩方の振袖姿やスーツ姿を遠目に見ていた頃を思うと、自分たちが成長して当事者になっている今がとても感慨深いです。みんな可愛くて、かっこいいです！

今日は久しぶりにこの場に足を運んでくれた同期のみんなに対して少しお話ししたいと思います。二十歳を迎えるまでの人生の中で住んでいる場所が近いという理由だけでつながりができるステージは中学校が最後でした。それ以降は自分のやりたいこと、性格などに応じて進路を選択していくという段階を踏んでいくと、だんだんと同じ進路の人が周囲が増えてきて、考え方や価値観などが似ている人同士のコミュニティに属するようになっていくという体験をした人は割と多いんじゃないかと思っています。私自身、今現在大学生をやっているのですが、学部学科まで同じ友達では似たもの同士で一緒にいて過ごしやすさを感じます。

今日は、そうした「厳選された狭いコミュニティ」から離れて、家が近いことに由来する「バラバラなコミュニティ」で二十歳を祝う会が開催されています。その中には大学生や専門学生、就職が決まっている人、すでに就職して社会人として働いている人などがいて、誰にとっても自分と違う道を進んで頑張っている人が近くに座っているはずです。これから自分の人生を作っていく上で、ある程度大人になってきたぐらいの二十歳というこのタイミングにそのような元同胞たちと話をするという機会は、きっといい刺激をもらえるし、逆に誰かが新しい自分を見つけるきっかけになれるかもしれないと思います。だから、せっかく会えたんだから！とドキドキワクワクしているこの気持ちと勢いで、当時は喋れなかった子と話をしてみるっていうイベントが今日たくさん生まれるといいなと心から思います。

最後になりますが、少し前から実行委員会のみんなが準備をととても頑張ってくれて、今日を迎えることができていて、本当に感謝しています。みんなも、実行委員会の子と喋る機会を作れたらありがたいって言ってあげてください！絶対喜ぶと思います！

これで終わります。ありがとうございました。



後輩へのメッセージ

私たちは、実行委員会の結成が遅れた分、バタバタして準備を行っていました。なので、できるだけ早く結成できると余裕を持って準備できると思います。また、自分たちだけでやるのではなく、PTAの方々、保護者や先輩など周りの人を頼ってください。皆さんの式が、盛大に行われることを願っています。



実行委員メンバーは卒業以来に顔を合わせる人ばかりで、仕事の分担や日程調整が難しかったりすると思います。私は、実行委員長という立場になり、負担する仕事量が他のメンバーより自然と多くなりました。悩みながら辿り着いた答えは、「誰かに頼ることを当たり前にしても良い」ということです。実行委員メンバー、PTAの方々、実行委員の先輩方、もちろん私たちにも頼ってください。皆さんの式典が皆さんにとって良いものとなるよう祈っています。ファイト！





ありがとうございました

めいりてつてててへいへい